

キャスコ株式会社

第53期

決算公告

1. 貸借対照表

貸借対照表

第53期

(平成29年3月31日 現在)

(単位：千円)

科目 (資産の部)	金額	科目 (負債の部)	金額
流動資産	2,374,669	流動負債	1,215,550
現金及び預金	463,968	支払手形	179,474
受取手形	38,858	買掛金	232,115
売掛金	1,013,810	1年以内返済予定長期借入金	541,158
商品	11,413	未払金	143,357
製品	520,954	未払費用	32,880
原材料	135,431	未払法人税等	25,936
仕掛品	94,371	預り金	19,216
貯蔵品	6,106	リース債務	3,912
前払費用	27,352	賞与引当金	33,384
未収入金	45,127	その他	4,113
繰延税金資産	17,734	固定負債	934,182
その他	2,470	長期借入金	673,779
貸倒引当金	▲ 2,929	退職給付引当金	42,514
固定資産	1,463,632	長期未払金	117,466
有形固定資産	806,346	社債	100,000
建物	288,325	資産除去債務	422
構築物	3,759	負債合計	2,149,733
機械装置	29,791		
工具器具備品	31,867	(純資産の部)	
土地	447,580	株主資本	1,688,568
建設仮勘定	5,021	資本金	100,000
無形固定資産	53,349	資本剰余金	400,000
ソフトウェア	49,010	資本準備金	400,000
商標権	337	利益剰余金	1,188,568
電話加入権	4,002	その他利益剰余金	1,188,568
投資その他の資産	603,936	繰越利益剰余金	1,188,568
関係会社株式	408,761		
長期貸付金	77,349	純資産合計	1,688,568
破産更生債権等	5,155	負債・純資産合計	3,838,302
長期前払費用	15,120		
ゴルフ会員権	40,650		
繰延税金資産	56,456		
長期延滞債権	32,423		
その他	27,150		
貸倒引当金	▲ 59,132		
資産合計	3,838,302		

2. 当期純損益金額

当期純損失：12,011千円

3. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

①有価証券の評価基準及び評価方法

関係会社株式 移動平均法による原価法によっております。

②たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品・製品・原材料・仕掛品・貯蔵品

総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法）によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。ただし平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物・附属設備	8～38年
機械装置	2～15年

②無形固定資産

定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、原則として、社内における利用可能見込期間（5年）に基づく定額法を行っております。

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

②賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

③退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務見込額及び年金資産金額に基づき計上しております。

過去勤務債務は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数（5年）による定額法により費用処理しております。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数（5年）による定額法により、発生の翌事業年度から費用処理しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる事項

①消費税等の処理方法

税抜方式によっております。

以上